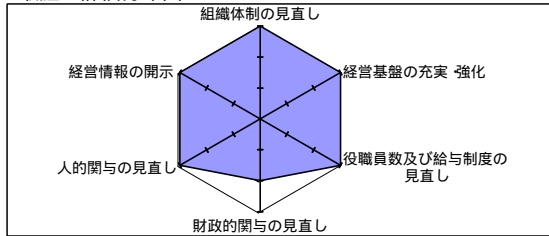


出資法人及び県所管課による評価（1次評価）

（財）えひめ農林漁業担い手育成公社

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実強化	十分達成している
役員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	ある程度達成している。
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

【評価：十分達成している】

- ・平成16年度から実施の県農業会議との兼任を継続し、類似的事業の連携一体化や人件費等経費の節減につとめている。

(2) 経営基盤の充実強化

【評価：十分達成している】

- ・前項とともに基金の運用については安全性等勘案し、最大限の運用を行っている。

(3) 役員数及び給与制度の見直し

【評価：十分達成している】

- ・プロパー職員の退職補充については、更なる雇用を行わず、専門知識ある県農業会議との職員兼任体制により、現状以上の機能発揮につとめている。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

【評価：ある程度達成している。】

- ・厳しい県予算方針下で事業補助金等削減は今後も必至であり、事業の効率化・合理化等により最大限経費の節減につとめたが今後も努力を傾注したい。

(2) 人的関与の見直し

【評価：十分達成している】

- ・事業機能の高度化等に対処するため、県職員1名の派遣を受けるとともに農業経営課職員1名兼任により、県行政からの支援や事業の円滑化を図った。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価：十分達成している】

- ・公社ホームページ等で内容等の開示を十分行っている。。

4 総合的評価

平成17年度においては経営体制の見直し、恒常経費の削減等に努めるなど経営改善の成果は上がりつつあるが今後、厳しい農業情勢下で少数精鋭体制を維持しつつ、効率的、効果的な事業展開をどう図っていくか課題である。